

スローライフ通信 54

スローライフ通信
第54号
平成27年1月1日発行
編集：スローライフ広報委員会
社会福祉法人和貴会
本部事務局
大阪府八尾市太田3-203
<http://www.slowlife.or.jp>

あけましておめでとうございます。

新春号

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、平成27年は介護保険制度の3年に1度の見直しの年に当たります。特に今年の改正では、これからの本格的な少子高齢化へ向けて、医療・介護連携した切れ目のないケアを地域ごとで実現するという方針のもと、介護予防事業について、市区町村が運営を管理・指導する総合事業へと段階的に移行するといったような、これまでの枠組みから新たに組みかえるような大きな改正も含まれています。

和貴会でも、地域福祉・医療の向上、

活性化を念頭に「自宅で生活したいけれど、健康面が心配」というご利用者様・ご家族様の不安を解消すべく、今年最初の取り組みとして、現在八尾市に「訪問看護ステーション」の開設を計画しています。在宅中重度の方を対象に、看護師が定期的に巡回して健康面での不安を取り除き、安心してご自宅で過ごせる地域包括ケアへ向けての整備を進めていきます。

これから地域が主体となる介護サービスへの転換が図られることは、同時にその担い手である法人、施設やスタッフ一人一人の果たす役割や責任はより重い

ものになります。「ここに住んでよかった」、「地元には和貴会の施設、在宅サービスがあつて安心だ」そう地域住民の皆様にも思ってもらえるよう、自治体、他の介護サービス事業所の皆様とも協力・連携しながら、いっそうの地域福祉・医療の充実に励んで参りたいと考えています。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年が皆様にとって、素晴らしい一年となるよう祈念いたしました。新年のご挨拶に代えさせていただきます。

平成27年 元旦

社会福祉法人 和貴会

理事長 池田 貴彦



各施設長
年頭挨拶



新年明けましておめでとう
ございます。
謹んで新年のご挨拶を申し
上げます。
私は昨年10月1日に当ケア
ハウスの施設長に就任致しま
した橋本安夫と申します。
未だ3か月の浅い経験です
ので至らない点が多いと思ひ
ますが、この仕事に就けたこ
とに感謝をし、利用者様に生
きる喜びを感じて頂きますよ
う努力、精進を重ねて参りたい
と念願致しておりますので、
どうぞよろしくお願い致し
ます。

さて、スローライフ生駒で
は平成15年6月20日の開所以

来、病気や介護への不安、住み
慣れた地域に住み続けたいと
いうご高齢者様のご要望に応
えるべく、快適で安心できる
日常生活を提供し、心身機能
の特性を考慮した「住宅機能」
と必要な介護サービスを提供
する「福祉機能」を合わせ持つ
施設としてご利用者様の健康
で明るい生活の継続を図って
いるところです。
ご承知のことと思いますが
現在、日本は世界一の速さで
高齢化が進行しています。が、
そうした中であって、親の介
護に伴う介護者の離職や老々
介護など様々な社会問題を生
み出しています。

こうした介護を取り巻く環
境変化の中、スローライフ生
駒では今日もあかるく、いき
いき、うきうき、えがおで、お
おらかに…を実践目標にして、
利用者様に寄り添う介護、安
心・安全を心がける介護、笑顔
と真心で接する介護を目指し
てこれからも精進して参りた
いと考えています。
結びに当たり、本年が皆様
にとりまして幸多い一年とな
りますようお祈り申し上げます
が年頭のご挨拶とさせていただきます。
本年もどうぞよろしくお願
い申し上げます。

機能回復訓練を重視し、元氣と笑顔を発信していく施設に

スローライフ八尾 施設長 藤山進

謹んで新春のお慶びを申し
上げます。本年も変わらぬお
付き合いの程、宜しくお願ひ
申し上げます。

昨年を振り返りますと、5月、
約2年ぶりとなるスローライ
フ八尾に戻ってまいりました。
引き継ぎや、新しいご利用者様
との信頼関係、スタッフの体制
つくり動き回り、気が付いた
ら年の暮れだったという印象
です。

今年も年明けから落ち着く
間もなく、4月には「介護報酬」
の改定、特に私達の施設に関係
するところでは、リハビリテー

ションの加算の枠組み自体の
大きな見直しが予定されてい
ます。より個々のご利用者様の
意志や、日常生活を重視した方
向への変更がなされるとみら
れます。

それにより考え方やアプロ
チ方法も変わってきますので、
試行錯誤の一年となることが
予想されますが、リハビリテー
ションはご利用者様が生き生
きと毎日を過ごすために、大事
な心身のケアの一つだと思っ
ております。これまで以上に
一人お一人の意見を伺いなが
ら、「スローライフ八尾」全体で、

さらに充実したりハビリを行って
いく所存です。

また職員全員の目標としては、
利用者様はじめご家族様に元氣
を発信できるよう日々精進して
いきます。その笑顔、個性を集結
したスローライフ八尾が地域で
ナンバーワンの施設だといわれ
るよう励んで参ります。

最後になりました
が、この乙未が皆
様にとって幸多き
1年となりますよ
うにお祈り申し上
げます。



地域の誰もが安心して暮らせる地域づくりへ邁進して参ります

スローライフ千里 施設長 田中宏和

明けましておめでとうござ
います。謹んで新年のお慶び
を申し上げます。旧年中は、関
係各位の皆様が大変お世話に
なり心よりお礼申し上げます。
本年も旧年にも増してご指導
ご鞭撻を賜りますようお願い
申し上げます。

昨年は、異常気象と複数の
火山噴火等、不安定な自然現
象が重なり、施設としても災
害時の対応や、避難経路の確
保といった緊急時の安全意識
が問われた1年でした。

今年の大きな動きとしてまず
挙げられる事として4月から
の介護報酬が介護保険制度始
まって以来の大きな見直し
がなされ、その中でも特に要支
援について、国の財政上の問
題もあり、今までのように介
護サービスを受けられなくな
る事態が見込まれています。
また現場では介護に携わる人
員の不足も実感する事が多く
なりました。

今後も職場を取り巻く環境
は厳しさを増していくと予想

されますが、高齢福祉に関わる
一員として現場に身をおいて、
施設スタッフと力を合わせ、
地域の皆様誰もが安心して暮
らせるような地域づくり、社
会福祉に貢献できるよう引き
続き努力してまいる所存でお
ります。本年もどうぞ宜しく
お願い申し上げます。



スローライフ通信 54

スローライフ通信
第54号

平成27年1月1日発行
編集：スローライフ広報委員会
社会福祉法人和貴会
本部事務局
大阪府八尾市太田3-203

<http://www.slowlife.or.jp>

あけましておめでとうございます。

新春号

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
皆様におかれましては、清々しい新年
をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、平成27年は介護保険制度の3
年に1度の見直しの年に当たります。
特に今年の改正では、これからの本格
的な少子高齢化へ向けて、医療・介護連
携した切れ目のないケアを地域ごとで
実現するという方針のもと、介護予防
事業について、市区町村が運営を管理・
指導する総合事業へと段階的に移行す
るといったような、これまでの枠組み
から新たに組みかえるような大きな改
正も含まれています。

和貴会でも、地域福祉・医療の向上、

活性化を念頭に「自宅で生活したい
けれど、健康面が心配」というご利用
者様・ご家族様の不安を解消すべく、
今年最初の取り組みとして、現在八
尾市に「訪問看護ステーション」の開
設を計画しています。在宅中重度の
方を対象に、看護師が定期的に巡回
して健康面での不安を取り除き、安
心してご自宅で過ごせる地域包括
ケアへ向けての整備を進めていき
ます。

これから地域が主体となる介護サー
ビスへの転換が図られることは、同時に
その担い手である法人、施設やスタッフ
一人一人の果たす役割や責任はより重い

ものになります。「ここに住んでいてよ
かった」、「地元には和貴会の施設、在宅サー
ビスがあつて安心だ」そう地域住民の皆様
に思ってもらえるよう、自治体、他の介護
サービス事業所の皆様とも協力・連携し
ながら、いっそうの地域福祉・医療の充実
に励んで参りたいと考えています。本年
もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年が皆様にと
つて、素晴らしい一年となるよう祈
念いたしました。新年のご挨拶に代え
させて頂きます。

平成27年 元旦

社会福祉法人 和貴会
理事長 池田 貴彦

